香美アートアニュアル vol.10

— パンデミックの先へ —

7月6日(水)~8月21日(日) 休館日/毎週月曜日

(祝日の場合は開館し、火曜日が休館) 【関連企画】

出品作家によるシンポジウム:8月21日(日)14時~ 館長または学芸員による作品解説:会期中毎週日曜14時~

/山田きみこ 混沌とした現代の世界を描

な作品を彩と \mathcal{O}

▲強くて弱い人/前田幸来



▲顔/島村悠

介する企画で、 知に縁のある若 の企画として続 の作家の作品を展示します。 出品作家の坂本周太郎は いある若手にして続けて 年度から 今年は7名 号年家を紹 のら当館独自

ー・ここにデザインの田 場で活躍する中で生み出さ 場で活躍する中で生み出さ て生みだされる新鮮な作品の瑞々しい感覚が発揮され現で、今を生きる若い作家 いと思います。トの力作を見て が展示されます て生みだされる新鮮な作品の瑞々しい感覚が発揮され現で、今を生きる若い作家このようにそれぞれの表 ぜひ次世代のア 作を見てい ーティ

(館長・都築房子) ただきた

島村悠は巧みな描写

香美市森林環境税活用事業

申し込みいただいた方からの投稿を募集しています!!

『木のギフト』お便り紹介

蒼大くん

この度は、素敵な木のプレゼント をありがとうございます。

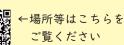
いまはまだ少し大きいので本棚と して活用しています。

いつかこの椅子に一人で座れる日 を楽しみに・・♪

『ぷらっとホームMoku』のご協力により、南国市十市ペークタウ







※香美市から木のギフトを受け取ら れた皆さんからのご感想、写真を募

投稿者の氏名、写真、写真に映っ

ている方の名前(ペンネームで構い

ません)、感想を、下記メールアド

レスまでお送りください。

くは、新生児訪問の際 にお渡しするパンフレットまたは、香美市ホ





さ現



佐古きよ 春眠を異常気象に奪われし 素桜やどこでも停まる市営バス をでいるりと塩を買ひ込む朧の夜 たつぷりと塩を買ひ込む朧の夜 たつぷりと塩を買ひ込む朧の夜 たつぷりと塩を買び込む朧の夜 初音して村に少なき人うごく うぐいすや農一服の時を得し れて \mathcal{O} ゆく 径の 『気象に奪われ』の蓮華を押花に 空 0

がなく日傘の女遠会釈体梅一服の茶のやはらかし

の明日を信じてそよぎをり

春めける朝釜かけ茶を点てり を気浴びますます甘し太大根 母の日を婿も加はり祝ひくれ 母の日を婿も加はり祝ひくれ はぎをかに芋掘りするは親子づれ 風光る今日もがんばるややる気出る

寒暖差蛇の屍今朝は冬西を指す脛より低き遍路石西を指す脛より低き遍路石

韮生

散り敷くみち

0

) 歩友送る

雅 寿 清也 美 子

春日傘手結の海辺にたたみけりえび根蘭木の陰かりて香りおる人影は向かふ部落の茶摘み人

 津田吾燈人

 杉山 春萌

 母

青さよ夏近

夕映えや代

夕映えや代田にうつる己が影風ぬける花を散らして空青く

万緑の野づらを翔ける風かろし 三年日記生きたあかしにありのまま

今日夏日天日一つで入浴が天空の菜花の咲けば人の波

(代静かに流れ広がれり)してなお夢に見たいよこの若葉

前 前 野田田村 宮崎ただし 欣 里 史

俳句

ス夜

咲き散るも暦通りに糸桜虹の色くるりくるりと石崎 虹の色くるりとるりと石崎

山中 明石 森本 之子

今月のキラリ

風に揺れている。 その中日までの代田が、

そ

捨苗の明日を信じてそよぎをり 散歩に出てみると、昨日までの代田が、 またその近くの捨苗も風に吹かれてかすか またその近くの捨苗も風に吹かれてかすか またその近くの捨苗も風に吹かれてかすか またその近くの捨苗も風に吹かれてかすか くの捨苗も風に吹かれてかすかに余った苗を束にして植えてある。 句として抒情豊かに表現ている。作者はその情景

投稿方法は自 短歌の投稿方法 氏名、 電話番号を明

す。▼誌面の都合により場▼俳句は偶数月、短歌記してください。 り掲載されない場合がありま日までに投稿してください。短歌は奇数月に掲載します。 ŧ

(住所記載不要) FAX 53

4月号『風の流れ』

Kami 20